

(講座) 感染分子病態学      (研究室) 感染分子薬学  
(氏名) 北里海雄              (職名) 助教授

### 【研究テーマ】

1. siRNA 発現ベクターライブラリーを用いた抗ウイルス薬開発に関する研究
2. 癌標的新規ウイルスベクターの研究開発
3. IL-13 を介した免疫制御シグナル伝達機構に関する研究
4. 海洋微生物ライブラリーから抗癌、抗ウイルス薬のスクリーニング

### 【論文発表】

#### A 欧文

##### (A-c) 著書

1. **Kaio Kitazato** and Jianglin Fan (2004)、Principles of Gene Therapy, A Textbook of Fundamental Medical Pharmacology, eds by Lin Yuan, Jilin Science and technology publishing House, pp. 45-54.

### 【学会発表】

#### B 国内学会

##### (B-b) 一般講演

1. 藤本聡志、Herizo Rafidinarivo, 渡辺健、**北里海雄**、小林信之：海洋微生物群集構造解析による環境評価法の確立第 57 回日本細菌学会九州支部総会 2004 年 9 月 福岡
2. 高橋知子。足立圭、下地章慶、永田恭介、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：インフルエンザウイルスをベクターとした AIDS ワクチンのマウス感染系における評価 第 41 回日本ウイルス学会九州支部総会 2004 年 9 月 福岡
3. 渡辺健、浅野郁星、内藤忠相、永田恭介、**北里海雄**、小林信之：質量分析計によるインフルエンザウイルス M1 蛋白質結合因子の探索 第 41 回日本ウイルス学会九州支部総会 2004 年 9 月 福岡
4. 足立圭、田村圭、高橋知子、下地章慶、渡辺健、**北里海雄**、永田恭介、小林信之：NA, M2 蛋白質改変 2 価組換えインフルエンザウイルスの作製 第 41 回日本ウイルス学会九州支部総会 2004 年 9 月 福岡
5. 渡辺健、浅野郁星、内藤忠相、永田恭介、**北里海雄**、小林信之：質量分析計によるインフルエンザウイルス M1 蛋白質結合因子の探索 第 52 回日本ウイルス学会学術集会 2004 年 11 月 横浜
6. 藤本聡志、Herizo F. Rafidinarivo, 渡辺健、**北里海雄**、小林信之：微生物群集構造解析による諫早湾環境変動の評価 第 33 回日本環境変異学会 2004 年 11 月 長崎
7. 馬玉華、北里海雄、渡辺健、小林信之：長崎近海の海洋微生物ライブラリーより新規外毒素のスクリーニング 第 33 回日本環境変異学会 2004 年 11 月 長崎
8. Herizo F. Rafidinarivo, 藤本聡志、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：海洋細菌群集構造の解析は新しい環境モニターリングの方法となる 第 33 回日本環境変異学会 2004 年 11 月 長崎

9. 藤本聡志、Herizo F. Rafidinarivo, 渡辺健、**北里海雄**、小林信之：微生物群集構造解析による諫早湾環境変動の評価 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
10. Herizo F. Rafidinarivo, 藤本聡志、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：微生物群集構造解析による環境評価法の確立 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
11. 太田千春、足立圭、渡辺健、北里海雄、小林信之：抗 MHV ウイルス剤のスクリーニング系の確立と抗 MHV ウイルス物質の探索 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
12. 布施隆行、田中沙織、Contreras C. Rodolfo, 渡辺健、**北里海雄**、小林信之：細胞毒性を利用した HIV-1 プロテアーゼ阻害剤評価法の確立 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
13. 高橋知子。足立圭、下地章慶、永田恭介、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：マウス感染系における組換えインフルエンザウイルスを用いた AIDS ワクチンの評価 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
14. 下地章慶、足立圭、高橋知子、永田恭介、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：キメラインフルエンザウイルス感染マウスにおける免疫反応のウエスタンブロット法による確認 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
15. 足立圭、田村圭、高橋知子、下地章慶、永田恭介、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：HIV V3 領域発現 2 価キメラインフルエンザウイルスの作製 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
16. 田村圭、足立圭、永田恭介、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：HIV gag 挿入組換えインフルエンザウイルス作製の試み 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
17. 斉藤誠、村田興、渡辺健、川上浩二、小路武彦、Raj K. Puri, **北里海雄**、小林信之：IL-13R a2 導入発現と IL-13 トキシンの併用による新しい癌標的治療法の確立 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
18. 橋本修平、Contreras C. Rodolfo、布施隆行、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：CEA 発現細胞の解析と CEA 発現細胞株の樹立 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎
19. 富盛裕司、斉藤誠、竹平恭子、渡辺健、**北里海雄**、小林信之：ヒト細胞における IL-13Ra1 結合因子 MIP-T3 の発現解析 第 21 回日本薬学会九州支部会 2004 年 12 月 長崎

### 【研究費取得状況】

#### 1. 表題；項目

siRNA 発現ベクターライブラリーを用いた抗ウイルス薬標的分子の探索、平成 16 年度大学高度化推進経費（学長裁量経費）

**【過去の研究業績総計】**

原著論文（欧文）	14 編	（邦文）	1 編
総説（欧文）	1 編	（邦文）	2 編
著書（欧文）	2 編	（邦文）	2 編
紀要（欧文）	1 編		
特許	2 件		